



Sun WorkShop 6 マニュアルの概要

Sun Microsystems, Inc.
901 San Antonio Road
Palo Alto, CA 94303
U.S.A. 650-960-1300

Part No. 806-4828-01
2000年6月 Revision A

本製品およびそれに関連する文書は、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。フォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。Netscape™、Netscape Navigator™、および Netscape Communications Corporation のロゴは、次の著作権で保護されています。

© 1995 Netscape Communications Corporation.

Sun、Sun Microsystems、docs.sun.com、AnswerBook2、SunOS、JavaScript、SunExpress、Sun WorkShop、Sun WorkShop Professional、Sun Performance Library、Sun Performance WorkShop、Sun Visual WorkShop、Forte は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャに基づくものです。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Sun f90 / f95 は、米国 Silicon Graphics, Inc. の Cray CF90™ に基づいています。

Federal Acquisitions: Commercial Software -- Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含み、明示的であるか黙示的であるかを問わず、あらゆる説明および保証は、法的に無効である限り、拒否されるものとします。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法(外為法)に定められる戦略物資等(貨物または役務)に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典 : *About Sun WorkShop 6 Documentation*
Part No: 806-3575-10
Revision A

© 2000 by Sun Microsystems, Inc.



製品名の変更について

Sun は新しい開発製品戦略の一環として、Sun の開発ツール群の製品名を Sun WorkShop™ から Forte™ Developer に変更いたしました。製品自体の内容に変更はなく、従来通りの高品質をお届けいたします。

これまでの Sun の主力製品である基本プログラミングツールに、Forte Fusion™ や Forte™ for Java™ といった Forte 開発ツールの得意とする、マルチプラットフォームおよびビジネスアプリケーション実装の機能を盛り込むことで、より広範囲できめ細かな製品ラインが完成されました。

WorkShop 5.0 で使用されていた名称と、Forte Developer 6 で使用される新しい名称の対応については、以下の表をご覧ください。

旧名称	新名称
Sun Visual WorkShop™ C++	Forte™ C++ Enterprise Edition 6
Sun Visual WorkShop™ C++ Personal Edition	Forte™ C++ Personal Edition 6
Sun Performance WorkShop™ Fortran	Forte™ for High Performance Computing 6
Sun Performance WorkShop™ Fortran Personal Edition	Forte™ Fortran Desktop Edition 6
Sun WorkShop Professional™ C	Forte™ C 6
Sun WorkShop™ University Edition	Forte™ Developer University Edition 6

製品名の変更に加えて、次の 2 つの製品について大きな変更があります。

- Forte for High Performance Computing には Sun Performance WorkShop Fortran に含まれていたすべてのツール、および C++ コンパイラが含まれます。したがって、High Performance Computing のユーザーは開発用に 1 つの製品だけを購入すれば済むことになります。
- Forte Fortran Desktop Edition は以前の Sun Performance WorkShop Personal Edition と同じです。ただし、この製品に含まれる Fortran コンパイラでは、自動並列化されたコード、および明示的な指令に基づいた並列コードは生成できません。この機能は Forte for High Performance Computing に含まれる Fortran コンパイラでは使用できます。

Sun の開発製品を引き続きご利用いただきましてありがとうございます。今後もみなさまのご要望にお応えする製品をお届けできるよう努力してまいります。

目次

製品名の変更について iii

はじめに ix

1. Sun WorkShop マニュアルへのアクセス 1

マニュアル形式と要件 1

関連マニュアル 2

docs.sun.com Web サイト 2

Sun WorkShop 6 の Web サイト 2

インストール済みの製品 3

2. Sun WorkShop マニュアルの変更点 7

新しいマニュアル 7

HTML 形式のマニュアル 7

『Sun WorkShop 6 リリースノート』 8

『プログラムのパフォーマンス解析』 8

『Sun WorkShop の概要』 9

3. 必要なマニュアルの確認 11

インストールとライセンス 12

リリースマニュアル	12
プログラミングツール	13
Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6	13
Forte TeamWare 6 / Sun WorkShop TeamWare 6	13
Forte Developer / Sun WorkShop Visual 6	14
プログラミング言語	14
Forte C 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C	15
Forte C++ 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C++	15
Forte for High Performance Computing 6 / Sun WorkShop 6 Compilers Fortran	16
Forte / Sun Performance Library 6	16
数値計算ガイド	17
標準ライブラリ	17
Tools.h++ 7	17

表目次

表 1-1	Sun WorkShop 6 のマニュアル形式	1
表 3-1	Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6 インストールコレクション	12
表 3-2	Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6 リリースマニュアルコレクション	12
表 3-3	Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6 コレクション	13
表 3-4	Forte TeamWare 6 / Sun WorkShop TeamWare 6 コレクション	13
表 3-5	Forte Developer / Sun WorkShop Visual 6 コレクション	14
表 3-6	Forte C 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C コレクション	15
表 3-7	Forte C++ 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C++ コレクション	15
表 3-8	Forte for High Performance Computing 6 / Sun WorkShop 6 Compilers Fortran 77/99 コレクション	16
表 3-9	Forte / Sun Workshop Library 6 コレクション	16
表 3-10	数値計算ガイドコレクション	17
表 3-11	標準ライブラリ 2 コレクション	17
表 3-12	Tools.h++ 7 コレクション	17

はじめに

このマニュアルでは、Sun WorkShop™ リリース 6 で利用できるマニュアルと、それらへのアクセス方法について説明します。

Sun WorkShop 開発ツールへのアクセス方法

Sun WorkShop 製品コンポーネントとマニュアルページは標準ディレクトリ `/usr/bin` および `/usr/share/man` にはインストールされません。そのため `PATH` および `MANPATH` 環境変数を変更して Sun WorkShop コンパイラとツールにアクセスできるようにする必要があります。

`PATH` 環境変数を設定する必要があるかどうか判断するには以下を実行します。

1. 次のように入力して、`PATH` 変数の現在値を表示します。

```
% echo $PATH
```

2. 出力内容から `/opt/SUNWspro/bin` を含むパスの文字列を検索します。

パスがある場合は、`PATH` 変数は Sun WorkShop 開発ツールにアクセスできるように設定されています。パスがない場合は、この節の指示に従って、`PATH` 環境変数を設定してください。

`MANPATH` 環境変数を設定する必要があるかどうか判断するには以下を実行します。

1. 次のように入力して、`workshop` マニュアルページを表示します。

```
% man workshop
```

2. 出力された場合、内容を確認します。

`workshop`(1) マニュアルページが見つからないか、表示されたマニュアルページがインストールされたソフトウェアの現バージョンのものと異なる場合は、この節の指示に従って `MANPATH` 環境変数を設定してください。

`PATH` 変数および `MANPATH` 変数は、C シェルを使用している場合はホームディレクトリの下での `.cshrc` ファイルに設定する必要があります。Bourne シェルか Korn シェルを使用している場合は、ホームディレクトリの下での `.profile` ファイルに設定する必要があります。

- Sun WorkShop コマンドを使用するには、`PATH` 変数に以下を追加してください。

```
/opt/SUNWspro/bin
```

- `man` コマンドで、Sun WorkShop マニュアルページにアクセスするには、`MANPATH` 変数に以下を追加してください。

```
/opt/SUNWspro/man
```

注 – Sun WorkShop ソフトウェアが `/opt` ディレクトリにインストールされていない場合は、システム管理者に連絡してください。

`PATH` 変数についての詳細は、`csh`(1)、`sh`(1) および `ksh`(1) のマニュアルページを参照してください。`MANPATH` 変数についての詳細は、`man`(1) のマニュアルページを参照してください。このリリースにアクセスするために `PATH` および `MANPATH` 変数を設定する方法の詳細は、『Sun WorkShop インストールガイド』を参照するか、システム管理者にお問い合わせください。

内容の紹介

このマニュアルは次の章から構成されています。

第1章「Sun WorkShop マニュアルへのアクセス」では、利用できるマニュアル形式と、インターネットおよびローカルシステムまたはネットワーク上にインストールされた製品を通して Sun WorkShop 6 のマニュアルへアクセスする方法について説明します。

第2章「Sun WorkShop マニュアルの変更点」では、Sun WorkShop 5.0 のリリース以後のマニュアルに加えられた変更点について説明します。

第3章「必要なマニュアルの確認」では、主題別に Sun WorkShop 6 のマニュアルを示しています。

書体と記号について

このマニュアルで使用している書体と記号について説明します。

表 P-1 このマニュアルで使用している書体と記号

書体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コーディング例。	.login ファイルを編集します。 ls -a を使用してすべてのファイルを表示します。 machine_name% You have mail.
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して表わします。	<pre>machine_name% su Password:</pre>
AaBbCc123 または ゴシック	コマンド行の可変部分。実際の名前または実際の値と置き換えてください。	rm <i>filename</i> と入力します。 rm ファイル名 と入力します。
『 』	参照する書名を示します。	『SPARCstorage Array ユーザーマニュアル』

表 P-1 このマニュアルで使用している書体と記号 (続き)

書体または 記号	意味	例
「 」	参照する章、節、または、 強調する語を示します。	第 6 章「データの管理」を参照してくだ さい。 この操作ができるのは、「スーパーユー ザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、 テキストがページ行幅を超 える場合、バックスラッ シュは、継続を示します。	<code>machinename% grep `^#define \ XV_VERSION_STRING`</code>
▶	階層メニューのサブメ ニューを選択することを示 します。	作成: 「返信」▶「送信者へ」

第1章

Sun WorkShop マニュアルへのアクセス

この章では、利用できるマニュアル形式と、インターネットおよびローカルシステムまたはネットワーク上で Sun WorkShop™ 6 のマニュアルへアクセスする方法について説明します。

マニュアル形式と要件

Sun WorkShop 6 のマニュアルは、次の形式で提供されています。

表 1-1 Sun WorkShop 6 のマニュアル形式

内容	HTML	ASCII	印刷物
マニュアル	✓		✓
オンラインヘルプ	✓		
マニュアルページ	✓	✓	
コンポーネントの README ファイル	✓	✓	

HTML 形式の Sun WorkShop マニュアルを表示するには、Netscape™ Communicator 4.0 または互換 Netscape バージョンを使用する必要があります。Netscape Communicator は、Solaris™ 7 オペレーティング環境と Solaris™ 8 オペレーティング環境に含まれています。

Solaris 2.6 オペレーティング環境を使用していて Netscape Communicator 4.0 または互換バージョンをお持ちでない場合は、Solaris 2.6 オペレーティング環境用の Netscape Communicator 4.7 をダウンロードできます。

Netscape Communicator 4.7 をダウンロードするには、以下に示す Netscape Communications Corporation の Web サイトを参照してください。

<http://www.netscape.com/ja/download/index.html>

Sun WorkShop オンラインヘルプ (HTML 形式) は、JavaScript™ が有効になっていることを前提としています (Netscape のデフォルト設定では有効)。

関連マニュアル

以下の方法で、Sun WorkShop 6 の関連マニュアルにアクセスできます。

- インターネットの docs.sun.com Web サイト
- Sun WorkShop 6 の Web サイト
- ローカルシステムまたはネットワーク上にインストール済みの Sun WorkShop 製品

docs.sun.com Web サイト

インターネットの Web サイト、<http://docs.sun.com> から Sun の技術文書と製品マニュアルにアクセスできます。このサイトでは、特定の本のタイトルで検索するか、主題、マニュアルコレクションまたは製品別にブラウズできます。

このマニュアルの第 3 章にも、主題、マニュアルコレクション、タイトルの順に分類した Sun WorkShop 6 のマニュアルの一覧を挙げてあります。

Sun WorkShop 6 の Web サイト

Sun WorkShop 6 の Web サイト、<http://www.sun.com/workshop> では、次に示す Sun WorkShop 6 マニュアルにアクセスできます。

- マニュアル
- オンラインヘルプ
- マニュアルページ
- コンポーネントの README ファイル
- リリースノート

インストール済みの製品

Sun WorkShop 6 の製品がインストールされている場合、以下のマニュアルを HTML 形式で表示できます。

- マニュアル
- オンラインヘルプ
- マニュアルページ
- コンポーネントの README ファイル
- リリースノート

HTML マニュアルは、AnswerBook2™ マニュアルに代わるものです。AnswerBook2 マニュアルは、この Sun WorkShop リリースでは提供されていません。

マニュアルの HTML 版を表示するには、Netscape Communicator 4.0 または互換 Netscape バージョンを使用する必要があります。これらの Netscape バージョンをお持ちでない場合は、Netscape Communicator 4.7 をダウンロードできます。詳細は、1 ページの「マニュアル形式と要件」を参照してください。

注 - この節に記載されている情報は Sun WorkShop 6 製品が `/opt` ディレクトリにインストールされていることを想定しています。Sun WorkShop ソフトウェアが `/opt` ディレクトリにインストールされていない場合は、正しいパスをシステム管理者に連絡してください。

マニュアル

Sun WorkShop 6 のマニュアルはすべて HTML 形式で利用できます。

HTML 形式の Sun WorkShop 6 マニュアルにアクセスするには、次のいずれかを実行します。

- Sun WorkShop ウィンドウまたは Sun WorkShop™ TeamWare ウィンドウで、「ヘルプ」▶「オンラインマニュアルについて」を選択します。
- Netscape Communicator 4.0 またはその互換バージョンのブラウザで、以下のファイルを開きます。

</opt/SUNWspro/docs/ja/index.html>

参照できる Sun WorkShop 6 HTML 文書の一覧がブラウザに表示されます。一覧にあるマニュアルを開くには、マニュアルのタイトルをクリックしてください。

オンラインヘルプ

Sun WorkShop は、Sun WorkShop および Sun WorkShop TeamWare のタスクごとに広範な情報を集めた HTML 形式のオンラインヘルプシステムを提供しています。このオンラインヘルプは、以下のいずれかの方法でアクセスすることができます。

- Sun WorkShop ウィンドウまたは Sun WorkShop TeamWare ウィンドウで「ヘルプ」メニューを使用する
- Netscape ブラウザでファイル </opt/SUNWspr/docs/ja/index.html> を開く

オンラインヘルプを表示するには、Netscape Communicator 4.0 またはその互換バージョンが必要です。これらの Netscape バージョンをお持ちでない場合は、Netscape Communicator 4.7 をダウンロードすることができます。詳細は、1 ページの「マニュアル形式と要件」を参照してください。

マニュアルページ

マニュアルページは、ASCII テキストまたは HTML 形式で利用できます。

- コマンド行で Sun WorkShop コマンドのマニュアルページにアクセスするには、コマンド行プロンプトで次のように入力します。

```
% man command
```

要求したマニュアルページが見つからないか、表示されたマニュアルページがインストールされたソフトウェアの現バージョンのものと異なる場合は、ix ページの「Sun WorkShop 開発ツールへのアクセス方法」の指示に従ってください。

- Sun WorkShop コマンドの HTML 形式のマニュアルページにアクセスするには、Netscape Communicator 4.0 または互換ブラウザで次のファイルを開きます。

</opt/SUNWspr/docs/ja/index.html>

一覧に表示されたファイルを開くには、ファイルのタイトルをクリックします。

コンポーネントの README ファイル

README ファイルには、Sun WorkShop 6 コンポーネントの最新情報が記載されています。README ファイルは、ASCII テキストと HTML 形式のものが用意されています。

HTML 版の README ファイルにアクセスするには、Netscape Communicator 4.0 またはその互換バージョンのブラウザで次のインデックスファイルを開き、表示したいマニュアルのタイトルをインデックス内でクリックしてください。

</opt/SUNWspro/docs/ja/index.html>

テキスト版の README ファイルにアクセスするには、以下を実行します。

1. コマンド行で次のコマンドを入力します。

```
% cd /opt/SUNWspro/READMEs
% ls
```

2. 次のように入力して README ファイルを表示します。

```
% more readme-filename
```

リリースノート

『Sun WorkShop 6 リリースノート』は、HTML 形式でアクセスできます。Netscape Communicator 4.0 またはその互換バージョンのブラウザで次のインデックスファイルを開き、リリースノートファイルへのリンクをクリックしてください。

</opt/SUNWspro/docs/ja/index.html>

第2章

Sun WorkShop マニュアルの変更点

この章では、Sun WorkSho™ 5.0 のリリース以降のマニュアルに加えられた変更点について説明します。

新しいマニュアル

このリリースでは、新しく次のマニュアルが追加されました。

- 『Fortran 95 区間演算プログラミングリファレンス』 - Fortran 95 コンパイラによってサポートされる組み込み [INTERVAL](#) データ型について説明しています。
- 『Sun Performance Librar User's Guide』 - 線形代数で発生した問題の解決に使用されるサブルーチンと関数のコレクションである Sun Performance Library のサン固有の機能の使用方法について説明しています。
- 『Sun WorkShop の新機能』 - Sun WorkShop の現在のリリースでの新機能についての情報を記載しています。

HTML 形式のマニュアル

以前の Sun WorkShop リリースでは、HTML 形式で利用できないマニュアルもありました。今回のリリースでは以下の Sun WorkShop 6 マニュアルが HTML 形式で提供されており、Netscape™ Communicator 4.0 またはその互換バージョンのブラウザでファイル </opt/SUNWspro/docs/ja/index.html> を表示してアクセスできます。

- すべてのマニュアル
- オンラインヘルプ

- マニュアルページ
- コンポーネントの README ファイル
- リリースノート

注 – Sun WorkShop ソフトウェアが `/opt` ディレクトリにインストールされていない場合は、システム管理者に連絡してください。

『Sun WorkShop 6 リリースノート』

HTML 形式の『Sun WorkShop 6 リリースノート』は、以前の [READ_ME_FIRST](#) ファイルに代わるものです。このリリースノートは、Sun WorkShop ソフトウェアのインストール時にインストールされます。Netscape Communicator 4.0 または互換 Netscape バージョンブラウザで次のファイルにアクセスし、リリースノートファイルのリンクをクリックしてください。

</opt/SUNWspro/docs/ja/index.html>

注 – Sun WorkShop ソフトウェアが `/opt` ディレクトリにインストールされていない場合は、システム管理者に連絡してください。

『プログラムのパフォーマンス解析』

『プログラムのパフォーマンス解析』とオンラインヘルプは、Sun WorkShop 製品のコンポーネントである標本アナライザと標本コレクタの主な変更点を反映するように書き直されています。

『Sun WorkShop の概要』

『Sun WorkShop の概要』は、以前の『Sun WorkShop 入門』に代わるものです。
『Sun WorkShop の概要』は、Sun WorkShop 統合プログラミング環境の基本的なプログラム開発機能を紹介するとともに、段階的な操作説明と、コンセプトおよびウィンドウの詳細が記載された Sun WorkShop のオンラインヘルプのセクションへの参照を示します。

第3章

必要なマニュアルの確認

この章では、以下の主題別に Sun WorkShop™ 6 のマニュアルを示しています。

- 「インストールとライセンス」
- 「リリースマニュアル」
- 「プログラミングツール」
- 「プログラミング言語」

各主題ごとに、表を使用して関連するマニュアルタイトルと説明を示します。表の上部のタイトルは、マニュアルコレクションの名前です。Web サイト docs.sun.com から、特定の本のタイトルで検索するか、主題、マニュアルコレクションまたは製品別にブラウズできます。インターネットおよびローカルシステムまたはネットワーク上にインストールされた Sun WorkShop 製品を通してマニュアルにアクセスする方法については、2 ページの「関連マニュアル」を参照してください。

インストールとライセンス

表 3-1 Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6 インストールコレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Sun WorkShop インストールガイド	Sun WorkShop 6 開発ツールのインストール、ライセンスの取得とインストール、Sun WorkShop ソフトウェアの削除、およびインストールに関連した問題の解決方法について説明しています。
Sun WorkShop インストールとライセンス	ライセンスサーバーの構成、ライセンスの管理、およびライセンスの証明書情報について説明します。

リリースマニュアル

表 3-2 Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6 リリースマニュアルコレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Sun WorkShop 6 マニュアルの概要	Sun WorkShop 6 で使用可能なマニュアルとそのアクセス方法について説明しています。
Sun WorkShop の新機能	Sun WorkShop の現在のリリースにおける新機能についての情報を記載しています。
Sun WorkShop 6 リリースノート	インストールの詳細と Sun WorkShop 6 最終リリースの直前に判明した情報を記載しています。このマニュアルはコンポーネントごとの README ファイルにある情報を補足するものです。

プログラミングツール

この節では、次の事項について説明します。

- Forte™ Developer 6 / Sun WorkShop 6
- Forte™ TeamWare 6 / Sun WorkShop™ TeamWare 6
- Forte Developer / Sun WorkShop Visual 6

Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6

表 3-3 Forte Developer 6 / Sun WorkShop 6 コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
プログラムのパフォーマンス解析	新しい標本コレクタと標本アナライザの使い方について説明しています (上級者向けのプロファイル事例と説明付き)。コマンド行解析ツール er_print 、ループツール、ループレポートユーティリティおよび UNIX プロファイルツール prof 、 gprof 、 tcov についての情報も含んでいます。
dbx コマンドによるデバッグ	dbx コマンドを使ってプログラムをデバッグする方法について説明しています。
Sun WorkShop の概要	Sun WorkShop 統合プログラミング環境の基本的なプログラム開発機能について説明しています。

Forte TeamWare 6 / Sun WorkShop TeamWare 6

表 3-4 Forte TeamWare 6 / Sun WorkShop TeamWare 6 コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Sun WorkShop TeamWare ユーザーズガイド	Sun WorkShop TeamWare コード管理ツールの使用方法について説明しています。

Forte Developer / Sun WorkShop Visual 6

表 3-5 Forte Developer / Sun WorkShop Visual 6 コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Sun WorkShop Visual ユーザーズガイド	C++ と Java™ の GUI (グラフィカルユーザー インタフェース) を Sun WorkShop Visual を 使用して作成する方法について説明していま す。

プログラミング言語

この節では、次の事項について説明します。

- Forte™ C 6 / Sun WorkShop™ 6 Compilers C
- Forte™ C++ 6 / Sun WorkShop™ 6 Compilers C++
- Forte™ for High Performance Computing 6 / Sun WorkShop™ 6 Compilers Fortran
- Forte™ / Sun Performance Library™ 6
- 数値計算ガイド
- 標準ライブラリ
- Tools.h++7

Forte C 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C

表 3-6 Forte C 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
C ユーザーズガイド	C コンパイラオプション、サン固有の機能 (プラグマ、 lint ツール、並列化、64 ビットオペレーティングシステムへの移行および ANSI/ISO 準拠 C) について説明しています。

Forte C++ 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C++

表 3-7 Forte C++ 6 / Sun WorkShop 6 Compilers C++ コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
C++ ライブラリ・リファレンス	C++ ライブラリについて説明しています。C++ 標準ライブラリ、Tools.h++ クラスライブラリ、Sun WorkShop Memory Monitor、 Iostream および複素数の情報も含まれます。
C++ 移行ガイド	コードを本バージョンの Sun WorkShop C++ コンパイラに移行する方法について説明しています。
C++ プログラミングガイド	新しい機能を使ってより効率的なプログラムを記述する方法について説明しています。テンプレート、例外処理、実行時の型識別、キャスト演算、パフォーマンス、およびマルチスレッド対応のプログラムに関する情報も記載されています。
C++ ユーザーズガイド	コマンド行オプションとコンパイラの使い方についての情報を記載しています。

『Sun WorkShop Memory Monitor ユーザーズガイド』は、C および C++ のメモリー管理で生じた問題を Sun WorkShop Memory Monitor で解決する方法について説明しています。このマニュアルはインストールした製品からのみ参照可能で、docs.sun.com Web サイトで参照することはできません。このマニュアルにアクセスするには、Netscape Communicator 4.0 またはその互換バージョンのブラウザで次のファイルを開きます。

</opt/SUNWspro/docs/ja/index.html>

一覧にあるマニュアルを開くには、マニュアルのタイトルをクリックしてください。

注 - Sun WorkShop ソフトウェアが /opt ディレクトリにインストールされていない場合は、システム管理者に連絡してください。

Forte for High Performance Computing 6 / Sun WorkShop 6 Compilers Fortran

表 3-8 Forte for High Performance Computing 6 / Sun WorkShop 6 Compilers Fortran 77/99 コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Fortran ライブラリ・リファレンス	Fortran コンパイラによって提供されるライブラリルーチンの詳細について説明しています。
Fortran プログラミングガイド	入出力、ライブラリ、プログラム分析、デバッグおよびパフォーマンスに関連する内容を記述しています。
Fortran ユーザーズガイド	コマンド行オプションとコンパイラの使い方についての情報を記載しています。
FORTRAN 77 言語リファレンス	Fortran 77 言語の包括的な参照情報を記載しています。
Fortran 95 区間演算プログラミングリファレンス	Fortran 95 コンパイラによってサポートされる組み込み INTERVAL データについて説明しています。

Forte / Sun Performance Library 6

表 3-9 Forte / Sun Workshop Library 6 コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Sun Performance Library Reference (英語のみ)	コンピュータによる線形代数および高速フーリエ変換を実行するサブルーチンと関数の最適化ライブラリについて説明しています。
Sun Performance Library User's Guide (英語のみ)	線形代数で発生した問題の解決に使用されるサブルーチンと関数のコレクションである Sun Performance Library のサン固有の機能の使用方法について説明しています。

数値計算ガイド

表 3-10 数値計算ガイドコレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
数値計算ガイド	浮動小数点演算における数値の精度に関する問題について説明しています。

標準ライブラリ

表 3-11 標準ライブラリ 2 コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Standard C++ Library Class Reference (英語のみ)	標準 C++ の詳細について説明しています。
標準 C++ ライブラリ・ユーザズガイド	標準 C++ ライブラリの使用方法について説明しています。

Tools.h++ 7

表 3-12 Tools.h++ 7 コレクション

マニュアルタイトル	内容の説明
Tools.h++ 7.0 クラスライブラリ・リファレンスマニュアル	C++ クラスを使用して、プログラム効率を向上させる方法について説明しています。
Tools.h++ 7.0 ユーザズガイド	Tools.h++ クラスライブラリの詳細について説明しています。

